

トリプルモアー

GMD 100F/1025F/1030Series FC 1021F/1030Series



エム・エス・ケー農業機械株式会社

GMD	3125F-FF	3525F-FF
FC	3125DF-FF	3525DF-FF

洗練されたデザインで 優れたパフォーマンスを発揮

GMD フロントディスクモアーとFC フロントモアコンディショナーのデザインは、洗練された流線型になっています。そこにはKUHNN が誇る数多くの特長を備えています。

- 様々な地形に適応するしなやかなフレームデザイン
- OPTIDISC ELITE™ カッターバーによる良好な刈取り
- FAST-FIT™ による簡単なナイフ交換
- 油圧アキュムレーターによるサスペンションで圃場の追従性を向上
- 作業の快適性を向上させるわかりやすい設定調整
- スチールフィンガーによるコンディショニング。作物に合わせローターに対するフード位置を容易に調整可能
- Aフレーム不要で装着可能。PTOシャフトの保護に貢献

クーン特許機構

新たな機能

GMDフロントディスクモアーとFCフロントモアコンディショナーのヘッドストックは効率的に性能を発揮できるよう設計されています。サメの尾びれを模ったコンパクトなフレームは、良好な視認性を確保し、一体型のサスペンションがスムーズな追従性能を発揮します。2本のサポートアームは、モアーを安定させるために、それぞれ広い間隔で設計されています。

ダイナミックな動きを可能にするサポートアーム

サポートアームは本体の前方の低い位置でトラクターに装着されています。これにより、作業時にリフト効果が発生し、起伏のある圃場でも高い追従性を発揮します。

スムーズな追従

GMD/FCフロントモアーは、モアーユニットにかかる負荷を軽減するために、ペンデュラム（振り子）のように自在に動く構造になっています。その可動範囲は左右斜めに30°、上下方向に約70cmと大きなストロークで負荷をしっかりと分散します。



素早く最適なセッティング

GMD/FCフロントモアーは、油圧サスペンションによって接地圧を素早く調整でき、最適な接地圧を保ちます。枕地では、モアーは本体油圧のシリンダーによって持ち上げられるため作業中にトラクターのリンケージを上下する必要はありません。コンディショナーは、2段変速セレクターによって、低速755rpmと高速1,000rpmの2種類の速度を選択できます。



広いオーバーラップ

傾斜地や曲がり角できれいな刈取りを行うために、フロントとリアのオーバーラップは、作業中であっても30~70cmに油圧でスライド調整する事ができます（幅はモデルによって変動）。

スワス幅の調整

トラクターのタイヤでスワスを踏まない様、カッターバー後側にスワスボードを装備しています。GMDフロントモアーは、左右両側のスワスボードにより、スワス幅を1.20~1.40mに調整できます。FCフロントモアコンディショナーは、必要に応じて、スワス幅を最小1.20mに抑える事ができます。



ダメージを軽減するサイドカバー

ポリエチレン製のFLEX PROTECT（フレックスプロテクト）サイドカバーは、クッション材の役目を果たし、モアーの破損やダメージを防ぎます。

GMD	3125F-FF	3525F-FF	8730-FF	9530-FF	
F C	3125DF-FF	3525DF-FF	8830D-FF	9530D-FF	10030D-FF

OPTIDISC ELITE™ (オプティディスク・エリート) 刈取り性能を向上！

OPTIDISC ELITEカッターバーは実際に使用されたお客様の声を基に開発されました。刈取り品質、信頼性、大規模農場やコントラクターのお客様の期待に応えます。

- 高馬力トラクターに対応

刈り取り品質向上



効率的な刈取りを行うディスク配列

ナイフのオーバーラップを増やすため、ナイフが牧草へ向かう方向のディスク間の距離 **A** を狭めました。結果として、短く軽い牧草も良好に刈取りする事ができるようになりました。

作物がスムーズに通る距離

ナイフが引っ込む方向のディスク間の距離 **B** を広くしました。これにより、刈取りした作物がより素早く後ろに通るスペースが生まれました。

クーンだけの特長 刈株の上を滑り抜ける

水分量の多い条件下では、残渣がカッターバーの前方に溜まりやすいのですが、OPTIDISC ELITEは特別なスキッドを備え、牧草の上を滑り抜ける事で刈株を残した細断を行います。これは均一な刈高さを保つ上でも重要なポイントです。



GMD	8730-FF
------------	---------

コンビネーション作業で 実現する高い生産性

低燃費で高い生産性を皆様へ：トリプルモアーコンビネーションの主な特長

LIFT-CONTROL（リフトコントロール）ハイドロニューマチックサスペンションとOPTIDISC ELITEカッターバーが、快適な操作と作業時間の短縮に貢献します。軽量設計も特徴の一つです。



モアーユニットは左右独立でリフト（標準装備）

左右のモアーユニットをそれぞれ独立して持ち上げられるこの機能は、三角形の圃場や一部が狭くなった形状の圃場で、素早く簡単な操作を可能にしています。

LIFT-CONTROL：一連の作業をスムーズに、そして快適に

接地圧調整は短時間で完了できます。折り畳みシリンダーが衝撃を吸収する窒素アキュムレーターに接続されており、作業条件に合わせて素早く接地圧を調整できます。アキュムレーターはそれぞれのモアーユニットを独立して制御し、スムーズな走行を可能にします。特に起伏のある圃場での作業時において、LIFT-CONTROLは高い作業能率と快適性を実現します。



フロントモアーに合わせたオーバーラップの調整

モアーユニットを接続するポジションは3つ（①、②、③）があり、作業条件（傾斜、圃場の広さ、フロントモアーの幅等）に合わせた作業幅やフロントとのオーバーラップ（重なり具合）の調整が可能です。



格納スペースを最小限に

折り込んだ状態で格納できるためより狭い場所に保管可能です。特別な架台は必要なく高さも低くなる様に設計されています。



効率的な コンディショニング

スチール製フィンガーコンディショナーが装着された 540mm 径ローターは、効率よく均一にコンディショニングします。丈の長い牧草に対しても、少ない馬力で効果の高い作業が可能です。
ピボットフィンガータインは万が一異物が混入した場合にもシェアホールドにより駆動ラインは保護されます。



モアーユニットを 左右独立でリフト

左右両側のモアーはそれぞれ個別に持ち上げられ、枕地旋回の際に役立ちます。素早く快適な作業が可能です。



キャビン内部から快適な操作

KFA11ターミナルにより圃場に合せてモアーの調整が容易に行えます。トラクター内から以下の機能をコントロールできます。

- 油圧による折畳み / 展開
- 左右個別のモアーユニット制御
- 接地圧の調整



ローター回転数は状況に 合わせて素早く調整可能

2 段変速セクターにより、作物に合わせたコンディショナーの調整が可能です。デリケートなマメ科牧草を取扱う際には低速 780rpm、イネ科牧草を取扱う際には高速 1,000rpm に設定してください。

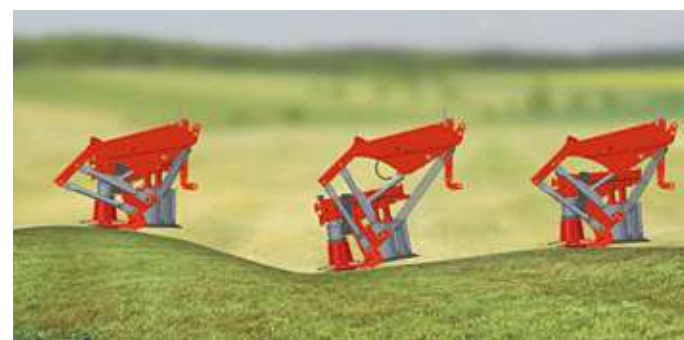


追従性の良いフロントモアー



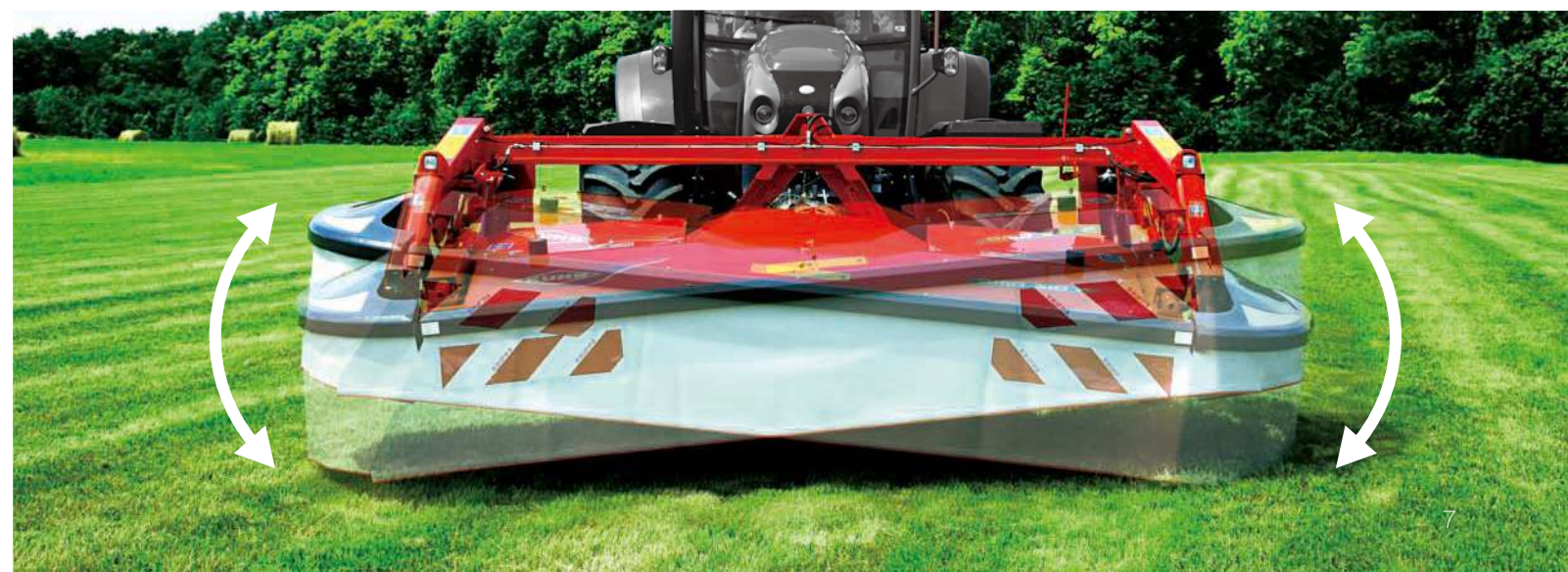
圃場の起伏に対しスムーズに追従

1. スキー板の先端のようにモアーユニットが持ち上がります。
2. 起伏を乗り越えます。
3. スムーズに元の位置に戻ります。



適切な接地圧

GMD280F-FFとGMD310F-FFのサスペンションは専用設計されたスプリングが、最適な接地圧を維持します。モアーユニットの荷重は地表にかかる一方で制限されており、スキッドの磨耗を軽減しながら一定の刈高さを保ちます。



クーン特許機構

ローター保護機能

コンディショナーのロータードライブシャフトは、シェアボルトにより保護されています。本機に異物が混入しても、シェアボルトが折れるため、コンディショナーと駆動ラインは保護されます。



ダメージを軽減するサイドカバー

障害物に接触すると、ポリエチレン製の FLEX PROTECT サイドカバーが、モアーユニットの破損やダメージを防ぎます。カバーはクッションの役目も果たします。

■主要諸元表											
型式	GMD280F-FF	GMD310F-FF	GMD3125F-FF	GMD3525F-FF	GMD8730-FF	GMD9530-FF	FC3125DF-FF	FC3525DF-FF	FC8830D-FF	FC9530D-FF	FC10030D-FF
フロント作業幅 (m)	2.80	3.11	3.10	3.50	—		3.10	3.50	—		
3 連コンベーション 使用時の作業幅(m)	—				8.30-8.50-8.80	9.13-9.53	—		8.33-8.73	9.13-9.53	9.53-9.93
フロントモーターと リアモーターの オーバーラップ (かけ合わせ) 幅 (cm)	— (GMD100 シリーズとの 組合せ推奨)		GMD8730 との組合せ: 28-43-55 GMD9530 との 組合せ: 30-50	GMD9530 との 組合せ: 50-70	GMD3125F との組合せ: 28-43-55	GMD3125F との 組合せ: 30-50 GMD3525F との 組合せ: 50-70	FC8830/9530 との組合せ: 30-50	FC8830/9530 との組合せ: 50-70 FC10030 との組合せ: 30-50	FC3125F との 組合せ: 30-50 FC3525F との 組合せ: 50-70		FC3525F との 組合せ: 30-50
スワス幅 (m)	0.9	1.30	1.20-1.40		2 × 2.40	2 × 2.80	1.20-2.00		2 × 1.45-2.10	2 × 1.85-2.40	
トラクター装着	カテゴリ 2 A フレーム		3 点リンク直装 カテゴリ 2			3 点リンク直装 カテゴリ 3 (クイックヒッチ カテゴリ 3)	3 点リンク直装 カテゴリ 2		3 点リンク直装 カテゴリ 3 (クイックヒッチ カテゴリ 3)		
PTO 回転数 (rpm)	1,000										
PTO シャフト	1 3/8" 6 スプライン										
PTO 安全装置	乾式多版クラッチ										
フリーホイール	◆										
カッターバー	100 シリーズ カッターバー		OPTIDISC ELITE カッターバー (FAST-FIT PROTECTADRIIVE付)								
ディスク数	7	8	7	8	7 × 2	8 × 2	7	8	7 × 2	8 × 2	
リフトコントロール 油圧サスペンション システム	—		◆								
地上追従	マルチリンク式		ペンデュラム (振り子) ピボット式								
油圧接地圧調整	スプリング式		◆								
コンディショニングシステム	—						スチールフィンガー付 5 段階調整				
枕地旋回位置	油圧シリンダーによる				油圧による個別持上げが可能		油圧シリンダーによる		油圧による個別持上げが可能		
スワスシステム	2 つのスワスボード				アウタースワスホイール		コンディショナーローター				
ワイドスプレディングシステム	—					◆	—		◆		
移動幅 (m)	2.66	2.99		3.48	2.99	2.95	2.99	3.50	2.95		3.35
移動高 (m)	—				3.65-3.75-3.90		3.90	—		3.50	3.90
サイドガード	FLEX PROTECT				FLEX PROTECT (油圧折畳み標準装備)		FLEX PROTECT		FLEX PROTECT (油圧折畳み標準装備)		
保管方法	平置き				サイド折畳み	2本のパーキングスタン ド上にサイド折畳み	平置き		2 本のパーキングスタンド上にサイド折畳み		
灯火装置	◆										
PTO所要馬力(kW/hp)	28/38	32/43		36/49	90/122	99/135	50/68	57/77	140/191	154/210	163/221
トラクター外部油圧	単動 1 系統				単動 1 系統 複動 1 系統	複動 2 系統	単動 1 系統		複動 2 系統 (+油圧 3 点リンクのための複動 1 系統)		
トラクター 必要電気回路	1 × 7 ビンブラグ				1 × 7 ビンブラグ 1 × ISO 3 ビンブラグ		1 × 7 ビンブラグ				
重量 (kg)	960	1,010	1,105	1,180	1,900	2,300	1,320	1,390	3,030	3,210	3,260

◆: 標準装備 —: 該当なし

※本カタログ内の仕様・装備品は絶え間ない技術改良により予告なく変更する場合があります。
※本カタログは全世界に向けて発行されているものを使用しているため、国内向けの仕様、数値、標準仕様、オプション品については弊社支社・営業所へお問合せください。
※いくつかの安全ガード、保安部品は撮影のため外されている事がありますのでご了承ください。
※ご使用の際は、取扱説明書や本体に貼付されている安全ステッカーをよく読み、正しくお取り扱いください。
※保護具を着用し、周囲の環境に注意しながらご使用ください。
※思わぬ事故や故障を防ぐために、定期点検・稼働前点検を必ず行なってください。



エム・エス・ケー農業機械株式会社

本 社 〒 061-1405 北海道恵庭市戸磯193番地8 ☎0123-33-3100

道 央 ☎ 0123-82-1000
倶知安 ☎ 0136-23-2232
八 雲 ☎ 0137-64-3121
富 川 ☎ 01456-2-2831
士 別 ☎ 0165-29-8130
富良野 ☎ 0167-39-2260
豊 富 ☎ 0162-82-1235

東 部 ☎ 0156-22-2411
南 部 ☎ 01558-6-3639
北 部 ☎ 0155-62-2455
中 部 ☎ 0155-62-2455
美 幌 ☎ 0152-73-1121
斜 里 ☎ 0152-23-3813
紋 別 ☎ 01586-5-3855

中標津 ☎ 0153-72-2608
標 茶 ☎ 015-485-2972
青 森 ☎ 0176-27-3106
岩 手 ☎ 0195-70-2900
仙 台 ☎ 022-344-3181
山 形 ☎ 0237-48-1385
福 島 ☎ 024-963-2236

茨 城 ☎ 0298-23-3424
栃 木 ☎ 0287-63-8435
西 岡 東 ☎ 0279-30-5581
千 葉 ☎ 043-445-3621
長 野 ☎ 0267-91-2121
松 本 ☎ 0263-58-0702
富士宮 ☎ 0544-28-5058

名古屋 ☎ 0566-99-7200
羽 島 ☎ 0584-65-0180
津 山 ☎ 0868-28-7720
三 次 ☎ 0824-63-5229
九州北 ☎ 0952-51-2488
大 分 ☎ 097-588-1491
熊 本 ☎ 096-292-0115

球 磨 ☎ 0966-38-3671
宮 崎 ☎ 0986-38-2448
鹿児島 ☎ 099-294-3030
大 隅 ☎ 0994-62-4088

弊社ホームページ

<https://www.mskfm.co.jp/>



MSK YouTube チャンネル

/ エム・エス・ケー農業機械



MSK Instagram 公式アカウント

@mskfarmmachinery



MSK Twitter 公式アカウント

@mskfm_corp

